


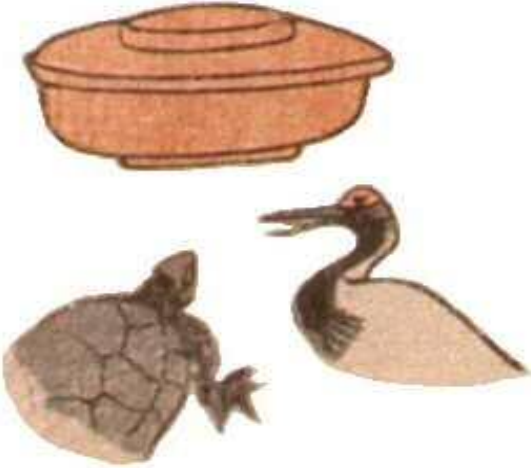
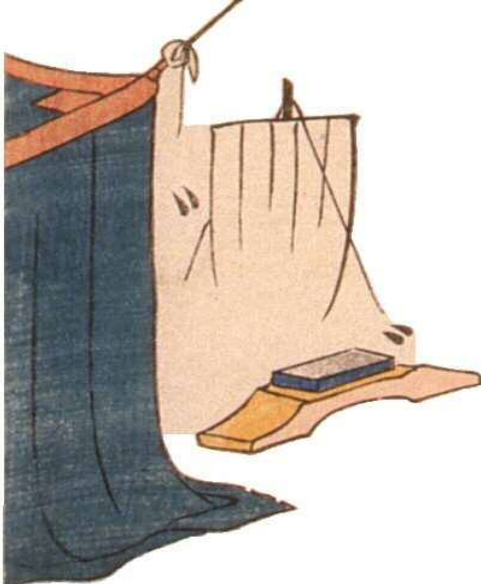



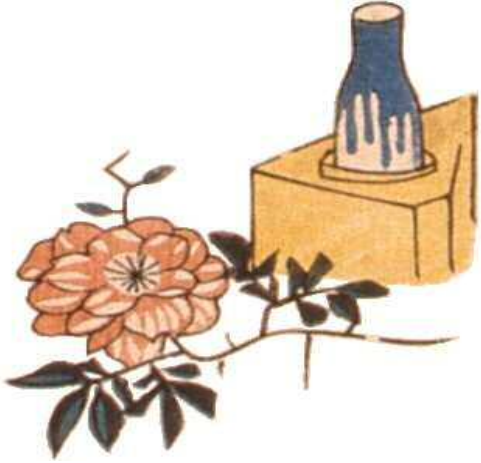


東海道五十三次はんじもの 上(歌川広重(二代))より

	ヒント	描かれているのは将棋の「ふ」の駒、こと「じ」、「枝(えだ)」です。続けて読んでみましょう。
	解答	
	ヒント	「富士(ふじ)」山に、「さ」の字が「輪(わ)」を描いています。
	解答	
	ヒント	女性は、「葉(は)」を「こね」ています。
	解答	

東海道五十三次はんじもの 上(歌川広重(二代))より

	<p>ヒント</p>	<p>「平(ひら)」椀、「鶴(つる)」の上半分、「亀(かめ)」の上半分です。</p>
	<p>ヒント</p>	<p>船の「帆(ほ)」、「砥」石(「と」いし)に濁点、「蚊帳(かや)」に濁点です。</p>
	<p>ヒント</p>	<p>「大(おお)」きい「井」戸(「い」ど)の中に、「祖」師(そし:宗派を開いた最初の人)の上半部が見えます。</p>
	<p>解答</p>	

東海道五十三次はんじもの 上(歌川広重(二代))より

	<p>ヒント</p>	<p>お酒を「爛(かん)」している(温めている)様子と、「バラ」です。</p>
	<p>ヒント</p>	<p>「岡(おか)」の上で、「屁(へ)」をしています。</p>
	<p>ヒント</p>	<p>男性は、「皮(かわ)」を「裂い」ています。</p>
	<p>解答</p>	